



第14回 2021年11月25日

会長挨拶

福島佳之 会長



皆さん、こんにちは。最初にお客様をご紹介したいと思います。郡山市自治会連合会会長の鈴木光二様、郡山市市民部市民NPO活動推進課地域コミュニティ推進係主査の秋元貴重樹様です。鈴木様はご紹介するのが非常に大変な方でして、頂いた名刺が見開きになっており、肩書が20もお持ちの立派な方です。後ほど卓話を楽しみにしています。宜しくお願い申し上げます。

今日は11月25日はOLの日なんだそうです。1963年11月25日に女性誌の「女性自身」に初めてでた言葉がOLという言葉だったそうです。OLというオフィスレディー、働いている女性の方ですが、その前まではBG(ビジネスガール)という言葉だったそうです。英語圏の方では良い意味では使われてない英語だそうで、同年のNHKで放送禁止用語にBGがなったそうです。これを受けて女性自身では新しい名称を募集し、OLという言葉の新造語として作ったらいいんですが、多分当時の方々はOLと聞いただけでちょっと戸惑ったのではないかなと思います。私が若かりし頃には携帯電話やインターネットもなかった時代で、いきなりこういうものが出てくると非常の戸惑っているのが今も続いている。いわばIT難民みたいなものですが、よく聞く言葉でライントラブルもあります。そのライントラブルはどういうトラブルなのかというの、未だにピンときません。悲しい出来事が起こってしまいましたが、中学生の子供が中学生を殺傷する殺人事件が愛知県で発生してしまいました。その原因がライントラブルだそうですが、みんなで子供達を見守って正しい方向へと導いていくというの、我々大人の役割なのかなと考えております。私も遙か前に福島県の高等学校のPTA連合会会長をしていた時代がありました。PTAという、ペアレンツ・ティーチャー・アソシエーションという言葉ですが、その当時からこれにもう一つの単語を付け加えようという動きがありました。コミ

ュニティのCを付けて、PTCAという単語が流行っておりまして、今も続いていると思います。近所で遊んでいる子供が悪さをしたら、近所のおばちゃんか叱ってくれるような地域社会が希薄になってるのが今かなと思います。そういった意味では町内会の役割も非常に重要であって、今日お招きした鈴木さんはその辺のプロですから、色んなお話を賜りたいと考えております。

幹事報告

阿部充宏 幹事



本日も例会への出席、ありがとうございます。皆様、例会をお楽しみ下さい。

親睦活動委員会報告

佐藤文和 委員



勤労感謝の日に郡山RC麻雀大会が開催されました。3卓12名の方がご参加頂きました。優勝は大野勝久さんです。12月16日はクリスマス家族会になっておりますので、是非多くの方のご参加をお待ちしております。

ニコニコBOX委員会報告

宮川雄次 委員長



- ◎鈴木光二さんをお招きして。卓話、楽しみにしております。 福島佳之君
- ◎鈴木光二さんのお話し、楽しみにしております。
- ◎鈴木光二様の卓話、宜しくお願いします。
- ◎マージャン大会、お世話になりました。
- ◎本日も宜しくお願いします。

阿部充宏君
高橋孝行君
初瀬照夫君
成田英樹君

プログラム紹介

山口 仁 副委員長



本日の卓話は、前全国自治会連合会会長そして郡山市自治会連合会会長の鈴木光二様にお話を致しました。多方面でご活躍されているので、ご存知の方も多と思います。鈴木様はこれまでの功績によって、多くの表彰を受けていらっしゃいます。本日は「町内会活動について」という題でお話を頂きます。宜しくお願い致します。

ゲスト卓話

「町内会活動について」

前全国自治会連合会会長
現郡山市自治会連合会会長

鈴木光二氏



私の職業は農業です。屋号は鈴木農場、そして息子が三代目

を継いでやっております。四代目になる孫も、鈴木農場に勤めて一生懸命仕事をしています。

私は全国自治会会長1期2年なんです、3期ほど務めさせて頂きました。福島県の自治会連合会会長は7年程務めました。その中で一番私が町内会活動をやって大事だと思ったことは、やはり町内会活動とは何だろうといった時に、原点は助け合いの組織なんです。隣近所住んでいる人たちがお互いに助け合って生きていく、そういう町内会が原点なんではないかなと考えております。私も縁があって、全国の会長を務めさせてもらい、北海道から沖縄まで参加させてもらいました。大変色々勉強になりました。町内会というのは任意団体です。やはり昔から隣近所の助け合いの町内会ということで、任意団体で活動しているところがあります。最近では町内会の加入率が減ってきております。これも時代の波なのかなと考えておりますが、私は自然災害が非常に多くなっておりますので、こういう時こそ町内会が隣近所が助け合ってやってくる大きな町内会の仕事ではないかなと考えております。総務省に全国自治会の状況をお願いに行き、全国自治会の要望を提出しました。私が会長を務めた時、毎年東京都の新年会に招

待され、小池知事と意見交換をさせて頂きました。東京都で全国大会をやるということで、全国大会をやる前に北海道から沖縄までの役員が都庁に入ったことがないというので、私が知事をお願いをして、知事と役員が会談をさせて頂きました。全国を歩っている中で、私が一番印象に残ったのは沖縄の玉城知事です。本当に人間的にも話しやすい、対応の上手な素晴らしい知事だったなど、お逢いして感動して参りました。

総務大臣表彰ということで、全国から総務大臣表彰者を選んで、12月に120～130人ほどの表彰が行われます。せっかく東京都に行ったんですから、都庁で議会の会議室で全国自治会の会議をしてみたいということ話をしたら、都議会の議長室で会議をやらせて頂きました。その後はコロナがどんどん患者が増えてきたもんですから、オンラインで全国会議をやっている状況です。それから全国大会を郡山市で開催しました。実は東日本大震災の前年に大分県日田市で大会があったんですが、そこで次期開催地の挨拶を私がして郡山でやることになったんですが、大震災・放射線と新幹線も止まってしまう。放射線がどのくらい空中に回っているのかもわからない状況でしたので、奈良で全国常任理事会時にこういう状況で皆さんをお呼びするのは心配だ、常任理事会で皆さんの意見を聞いて決めて下さいという話をしたら、誰一人反対しないんですね。そんな大震災があって苦勞しているんだから、復興の為に全国自治会全員で参加させてくれということで、それから急遽会場を探しましたが全て地震で壊れて使えない。たまたまホテルはまつだけが使える状況だったということで、ここで開催をさせて頂きました。自治会等の各種会議では、町内会の運営に当たって各部会でそれぞれ集まって検討して協議をしています。郡山市の自治会連合会では、自然災害が凄いいもんですから赤木貯留管と梅田ポンプ場を視察して状況説明を頂きました。私の大槻町中央連合会では、学校・行政センター・公民館・消防署・警察署でお世話になって異動されたり、新たにお出でになる方の歓送迎会を実施します。そしてその次に夏祭りを地域挙げて、盆踊り始め色んな催しをさせて頂いて、地域との連携を取らせて頂いております。同じく大槻中央地区では、運動会・文化祭・敬老会を震災以来広場できなくなりました。大槻には西部体育館という大きな場所があるので、そこで運動会をやらせて頂いている状況です。大槻中央地区では自然安全会議という、自然災害がどんどん起きていますので、どうしたら住んでいる人達が安全に過ごすことができるかという会議をしています。大槻中央地区の加入率は41町内会があり、私の町内会では班長1期1年、役員は1期2年なんですが、私が平成6年に会長を仰せつかって今日まで来ているわけですが、何かみんな助け合えることはないかなと思ひまして、当時は火災が起きた時にすぐ自分の家はもとより、自分の班、隣近所が火災になった時には初期消火の協力をし合おうということで、班長が役員になった時に消火器を

毎年配っております。そうすると町内会全部がいつかは消火器があるという、そして隣近所の消火に活躍した者は町内会でまた消火器を入れ替えてやるという状況で、町内会の活動をさせて頂いております。郡山市の加入促進の協定の締結式では、不動産2団体の皆さんと町内会加入率について協力を頂く。どうしても集合住宅とかマンションになると、加入率が少ないもんですから、それを何とか少なくしようということで、不動産2団体の代表をお願いをして、必ず郡山市には助け合いの組織として町内会があるんだ、加入して下さいと。そしてゴミ出しが一番問題なんです。学者に言わせると、海の魚より2050年にはゴミの方が多くなるだろうと、そのくらい海にゴミが流れているという状況ですから、私はそれを一番食い止めることができるのは町内会だろうと思います。ですから町内会でゴミ集積所をしっかりと守って、期日を守って、なんでもかんでも纏めて出すのではなくて、市の方の出す日にはきちんと出して頂く。そして決して不法投棄はしないということです。不法投棄をすると、災害・大雨になった時に必ず川に流れてしまいますので、そういうことをしないように町内会の会長の立場で皆さんと話し合いをさせて頂いているところであります。オンラインで市長と町内会が話し合いをしました。昔は市長との話し合いの時は、ほとんど要望とかでしたが、それではやはり駄目だと、町内会で素晴らしい活動をしているところを市長に見てもらおうということで、オンラインで今年は年4回、結構このオンラインは災害時にも役立ちます。SDGsも町内会として誰一人取り残さないという気持ちで取り組んで、困っている者はみんな助け合ってやっていくということを念頭に、このSDGsを取り入れて活動して行きたいと思っております。

私の息子もロータリアンの世話になりまして、高校の時にオーストラリアに留学させてもらっています。私も4年間須賀川RCの会合に出席させてもらいました。全国でもこの郡山RCが1、2位を争う素晴らしいRCなんだということを聞いて参りました。そういうところで今日お話をさせて頂いたことを、本当にありがたく思います。

出席報告

佐藤 聡 委員長

総員／98名 出席／48名 欠席／50名
出席率／48.98% 前回修正率／63.95%
他クラブ出席／1名



次回 第16回例会
令和3年12月9日(木)
会員卓話

「新型コロナウイルス感染症の真実」
公益財団法人星総合病院理事長
一般社団法人福島県医師会副会長
星 北斗君

阿部測量 株式会社

代表取締役 阿部 充宏

〒963-8014 郡山市虎丸町21-14

☎ 933-2585 FAX 922-5005

株式会社 小野屋

取締役社長 阿部 和博

〒963-8022 郡山市西ノ内2-10-32

☎ 953-6257 FAX 953-6258